

2021年10月 キューバ情勢

【概況】

1 内政

- (1) 11月15日デモ実施に関する動向
- (2) 中小零細企業の追加承認
- (3) 第2回共産党中央委員会総会開催
- (4) 人民権力全国議会第9立法期第7回通常会期開催

2 外交

- (1) ロドリゴ・マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣の第15回国際連合貿易開発会議 (UNCTAD) 閣僚会合への参加
- (2) エディス・デルフィン・エマニュエル・コンゴ (民) 高等教育・科学研究・イノベーション大臣のキューバ訪問
- (3) ユーリー・ボリソフ・ロシア副首相のキューバ訪問
- (4) ディアスカネル大統領のユーラシア経済連合評議会参加
- (5) 「一帯一路」エネルギー・パートナーシップへの加入
- (6) リカルド・カブリサス副首相のベネズエラ訪問

3 新型コロナウイルス

- (1) 新型コロナウイルス感染状況等 (※10月31日23:59時点、保健省発表)
- (2) 新型コロナウイルス対策ワクチン接種者人口割合
- (3) キューバ国産ワクチンの海外への供与
- (4) キューバへの入国者に対する隔離措置の終了

【本文】

1 内政

- (1) 11月15日デモ実施に関する動向

7日、革命軍事省は、ディアスカネル大統領が兼務する国家防衛評議会議長による決議001の採択により、11月20日を国家防衛の日 (Día Nacional de la Defensa) として、18日及び19日にモンカダ演習 (軍事演習) を行う旨発表。これを受け、11月20日にデモを行う旨申請していた市民団体「アルチピエラゴ」は、デモの日程を15日に変更。21日、検察庁は11月15日実施予定のデモ主催団体への警告を発表 (Nota Informativa)。「アルチピエラゴ」は引き続き15日にデモを行うと反応している。

(2) 中小零細企業の追加承認

7日、経済計画省は本年8月19日に公布された「中小零細企業に関する政令（第46／2021号）」及び関連法案に関して、7日、追加で67の中小零細企業（MIPYMES）を承認。

(3) 第2回共産党中央委員会総会開催

23日から24日、第2回共産党中央委員会総会が開催された。なお、本件総会は、本年4月に開催された第8回共産党大会で合意された事項の進捗状況を半年経過したタイミングで確認する目的で開催されたもの。14名の共産党中央委員会政治局員のうち13名が壇上に着席、閉会式にはラウル・カストロ革命軍司令官（前共産党第一書記）が出席。

(4) 人民権力全国議会第9立法期第7回通常会期開催

27日に人民権力全国議会第9立法期第7回通常会期が招集され、ハバナの国際会議場と全県及び青年の島特別行政区をつないでテレビ会議方式で開催された。なお、本通常会期は当初7月14日に招集されていたものの、新型コロナウイルス感染拡大を理由に延期されていたもの。

2 外交

(1) ロドリゴ・マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣の第15回国際連合貿易開発会議（UNCTAD）閣僚会合への参加

5日、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣はオンラインで開催された第15回 UNCTAD 閣僚会合に参加し、演説の中で、新自由主義によるグローバル化は開発の権利を実現するための効果的な方法ではなく公正で平等な世界経済秩序の意識を高めることを呼びかけた。

(2) エディス・デルフィン・エマニュエル・コンゴ（民）高等教育・科学研究・イノベーション大臣のキューバ訪問

6日、キューバ訪問中のエディス・デルフィン・エマニュエル・コンゴ（民）高等教育・科学研究・イノベーション大臣はホセ・サボリド高等教育大臣と会談を行い、二国間で交わされた協力関係の合意を想起した。

(3) ユーリー・ポリソフ・ロシア副首相のキューバ訪問

12日、ディアスカネル大統領は、プーチン・ロシア大統領特使としてキューバを訪問中のユーリー・ポリソフ・ロシア副首相兼ロシア・キューバ両政府間経済・貿易及び科学技術協力委員会共同委員長を迎え会談を実施。13日、同副首相はラウル・カストロ前共産党第一書記とも会談。

(4) ディアスカネル大統領のユーラシア経済連合評議会参加

14日、ディアスカネル大統領はユーラシア経済連合評議会にオンラインで参加した。キューバが参加するのは2020年に同評議会のオブザーバー国となって以来3回目。新型コロナウイルス感染症に対する協力が議題の中心となった。

(5) 「一帯一路」エネルギー・パートナーシップへの加入

18日、キューバ外務省は、中国の「一帯一路」エネルギー・パートナーシップ（キューバ外務省発表ではAlianza(同盟)、在中国キューバ大ツイッター発表ではPartnershipとの表記）への公式加入を発表。青島市で開催された第2回「一帯一路」エネルギー・パートナーシップ閣僚会合の開会式に、リヴァン・アロンテ・エネルギー・鉱業大臣がオンライン出席。

(6) リカルド・カブリサス副首相のベネズエラ訪問

19日、リカルド・カブリサス副首相はベネズエラを訪問し、二国間の経済課題に関する確認を行った。マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣が同行。

3 新型コロナウイルス

(1) 新型コロナウイルス感染状況等（※10月31日23:59時点、保健省発表）

ア 感染者累計：952,634名
イ 死亡者数：8,240名
ウ 退院者数：940,663名
エ 自国帰国者数：55名
オ 国外搬送者数：2名
カ 入院中：3,674名（うち、危篤41名、重篤55名）

(2) 新型コロナウイルス対策ワクチン接種者人口割合（※10月31日23:59時点、保健省発表）

緊急接種の許可が付与されているキューバ国産ワクチンアブダラ、ソベラナ2、ソベラナプラスの合計25,800,950回接種が行われ、人口の65.1%が接種完了。

ア 第1回接種終了 9,939,797
イ 第2回接種終了 8,940,918
ウ 第3回接種終了 6,920,235
エ 接種完了人数 7,282,929（全人口の65.1%）

(3) キューバ国産ワクチンの海外への供与

キューバはベネズエラ、イラン、ベトナム、メキシコ、ニカラグアへの国産ワクチン提

供をこれまでに発表している。

（４）キューバへの入国者に対する隔離措置の終了

キューバ政府は１１月１５日時点で国民の９０％以上がワクチン接種を完了予定であることに鑑み、同日より海外からの渡航者受け入れを段階的に再開。１１月７日から全ての入国者に対する隔離措置を廃止、及び１１月１５日から空港でのＰＣＲ検査を廃止。全ての入国者（１２歳未満を除く）には、ワクチン接種証明書または出国前７２時間以内のＰＣＲ検査の陰性証明の提示を義務づける。入国時に新型コロナウイルス又はその他の感染症の兆候又は症状を呈している入国者は、医療施設に移送の上、ＰＣＲ検査を実施する。

（了）